

なぜ、

部活動改革が必要なのか？

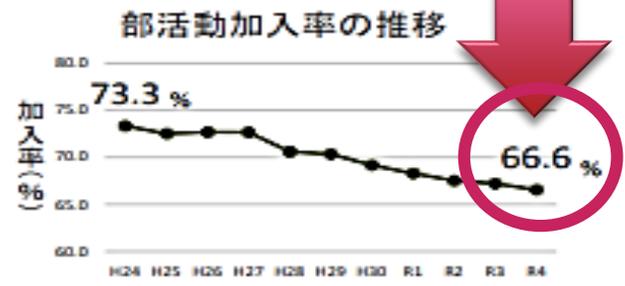
## 休日の運動部活動と地域移行に関する基本データ

### 数字で見る本市の運動部活動の概要

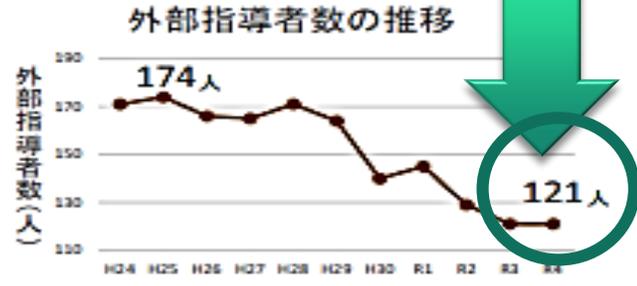
ここ10年間で在籍生徒数が  
**751人減少**  
今後10年間も  
**同様の傾向**



運動部活動の加入率は  
**年々低下**



外部指導者の数は  
**ここ5年ほどで減少**



運動部活動の数は  
**さほど変わらない**



### 部員数予測

※ R4の加入率等を  
を基に推計

多くの種目で  
**学校単位による  
チームが組めない**  
ことが想定される。

種目	体操	新体操	ソフトテニス	卓球	バスケットボール	バレーボール	サッカー	ソフトボール	柔道	剣道	相撲	バドミントン	野球	水泳	陸上	スキー	スケート
R4【実数(人)】	4	11	207	231	260	178	112	29	21	73	3	37	136	85	207	1	0
R14【推計(人)】	3	8	145	162	182	125	78	20	15	51	2	26	95	59	145	1	0

# 理由①

その1

生徒数の減少と加入率の低下

8年後は約1,600人に減少の見込み

その2

指導者数の不足

一人指導体制・休日の指導者不足

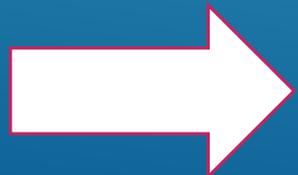
その3

部活動数の微減

現在、各中学校 10～17部

今のペースだと…

R24は1,300人になるかもしれない？

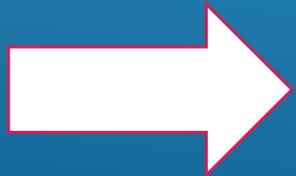


部員が少ない・チームが組めない・指導者がいない

# 理由②

- その1 各種イベント・地域行事の減少  
体育大会や運動会、レクリエーション等
- その2 学校に地域の力を、地域に学校の力を  
スクール・コミュニティ構想

子どもと地域の大人の  
「かかわる機会」の重要性

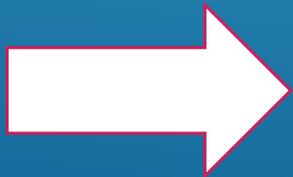


# 理由③

## その1 教員の働き方改革の必要性

専門外指導の大変さ・超過勤務時間の増加

※令和8年度から、休日の学校部活動は地域へ移行する方向へ



休日のスポーツ・文化活動の保障  
学校教育の充実